

Mizuho Daily Market Report

2023/4/5

為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	132.60	131.71	▲0.75	+0.82
EUR	1.0925	1.0953	+0.0054	+0.0108
AUD	0.6756	0.6751	▲0.0035	+0.0042
SGD	1.3260	1.3255	▲0.0015	▲0.0018
CNY	6.8802	6.8793	+0.0016	+0.0030
MYR	4.4033	4.4043	▲0.0137	+0.0033
THB	34.20	34.21	▲0.18	▲0.07
IDR	14900	14900	▲70	▲187
PHP	54.51	54.49	▲0.25	+0.02
INR	82.34	82.33	+0.00	+0.14

金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	3.339%	▲7.3 bp	▲23.1 bp
日本(10年)	0.425%	+3.4 bp	+7.0 bp
ユーロ圏(10年)	2.249%	▲0.6 bp	▲4.1 bp
オーストラリア(5年)	2.991%	▲8.3 bp	▲3.8 bp
シンガポール(5年)	2.914%	▲2.1 bp	+9.7 bp
中国(5年)	2.685%	+0.2 bp	+1.1 bp
マレーシア(5年)	3.548%	+0.2 bp	+5.5 bp
タイ(5年)	2.092%	+3.2 bp	+18.6 bp
インドネシア(5年)	6.361%	▲2.0 bp	▲4.4 bp
フィリピン(5年)	5.874%	▲2.0 bp	▲0.1 bp
インド(5年)	7.171%	+0.0 bp	▲3.4 bp

株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	33,402.38	▲0.6%	+3.1%
N225(日本)	28,287.42	+0.4%	+2.8%
STOXX50(ユーロ圏)	4,315.32	+0.1%	+3.5%
ASX(オーストラリア)	4,155.57	▲0.5%	+2.0%
FTSTI(シンガポール)	3,311.12	+0.9%	+1.7%
SSEC(中国)	3,312.56	+0.5%	+2.1%
KLSE(マレーシア)	1,429.61	▲0.3%	+1.5%
SETI(タイ)	1,594.05	▲0.4%	▲0.8%
JKSE(インドネシア)	6,833.178	+0.1%	+1.1%
PSE(フィリピン)	6,472.04	▲0.9%	▲2.0%
SENSEX(インド)	59,106.44	+0.0%	+2.6%

商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
CRB	271.15	▲0.1%	+2.9%
金	2,020.42	+1.8%	+2.4%
原油(WTI)	80.71	+0.4%	+10.3%
銅	8,740.25	▲2.0%	▲2.5%

*1週間前の終値と比較

【本日の予想レンジ】

USD/JPY	131.00	—	132.60
EUR/USD	1.0800	—	1.0920
AUD/USD	0.6630	—	0.6820
USD/SGD	1.3260	—	1.3340
USD/CNY	6.8700	—	6.9060
USD/MYR	4.4060	—	4.4400
USD/THB	34.20	—	34.55
USD/IDR	14950	—	15100
USD/PHP	54.40	—	54.80
USD/INR	82.10	—	82.60

【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (7)	>	Bear (1)
USD/SGD	Bull (8)	>	Bear (0)

Contact:
Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department
Tel: 65-6805-4100

【為替】

アジア時間のドル円は132円台前半でオープン。前日に発表された米3月ISM製造業景況指数の冴えない結果を受けた米金利低下が一服し、ドルの買戻しを受けて132円後半まで浮上。その後RBAの金利据え置きが発表され、対AUDのドル買いが進んだものの133円台に乗せる展開とはならず、132円台後半で海外に渡った。

アジア通貨はまちまちの展開。週末のOPECプラスによる減産計画の発表を受け原油が堅調推移となる中、MYRとIDRは買い優勢の展開となった。

海外市場のドル円は133円台前半でNYオープン。米2月JOLT求人件数が予想を下回り、利上げ期待が後退した事と米景気減速の懸念から、ドル売りが優勢となり131円台半ばまで急落。NY時間午後は新規材料に欠け、131円台後半での上値の重い推移が続く、同水準にてクロスした。

【金利】

米債利回りは低下。米2月JOLT求人件数が予想を大きく下回り、労働市場の軟化を示唆する内容となったことからFEDによる利上げ打ち止めが意識されて短期ゾーン主導で買い優勢の展開に。カーブはブルステイプ化して終了。

【予想】

本日のドル円相場は上値の重い推移を予想。昨日公表された米2月JOLT求人件数の結果を受け、マーケットにおける追加利上げ観測が後退している状況。本日は米3月ISM非製造業景況指数、ADP雇用統計の発表を控えているため次第に様子見ムードが強まりそうだが、結果次第では一段のドル売りにつながる展開も想定しておきたい。

【本日の予定】

(日本) 3月 複合PMI(確) / サービス業PMI(確)
(日本) 輪番 1-3y、3-5y、10-25y
(アジア) 2月 シンガポール 小売売上高
(アジア) 2月 シンガポール 小売売上高
(アジア) 3月 インド サービス業PMI
(アジア) 3月 シンガポール PMI
(アジア) 3月 タイ CPI
(アジア) 3月 フィリピン CPI
(アジア) 3月 フィリピン 外貨準備高
(アジア) NZ 金融政策会合
(アジア) 休場 中国、香港、台湾
(欧州) 3月 ユーロ圏 サービス業PMI(確)
(欧州) 3月 独 サービス業PMI(確)
(欧州) 3月 英 サービス業PMI(確)
(米国) 2月 貿易収支
(米国) 3月 ADP雇用統計
(米国) 3月 ISM非製造業景況指数
(米国) 3月 サービス業PMI(確)
(米国) MBA住宅ローン申請指数
(米国) マスター・クリアブランド 連銀総裁講演

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。転送もお控えください。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。